

公衆衛生看護技術開発研究会 第8回ご案内



日程：2018年11月17日(土) 午後13:15開始-16:15終了予定(受付13:00-)

場所：大阪大学中之島センター 2階 講義室201

アクセス：<http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>

内容：1.保健師ワザの発見伝！

～前回目の当たりにした光るワザをお伝えします～

じっくり
聴こう！

2.ワザ語りを聴く会

～保健師活動(知識・技術・魂)の伝承技～

講師：石川 節子氏

(熊取町健康福祉部 健康・いきいき高齢課 熊取ふれあいセンター)

柳瀬 厚子氏

(公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会 (元兵庫県理事))

コーディネーター：合田 加代子 ・ 蔭山 正子

申込方法：11/14までに、氏名・所属を事務局（大阪大学公衆衛生看護学教室）にメール
事務局メール office.reiko@sahs.med.osaka-u.ac.jp （定員50名）



メール送信用

QRコード

次回以降の開催予定

(学会参加等の都合で定例の週ではありませんのでご注意ください)

2019年：2月9日・5月25日・8月24日・11月16日

社会の変化に応じて、人々の「生」を衛るために公衆衛生の専門職はその活動を推進し、歴史を刻んできました。とりわけ、公衆衛生看護を担う保健師は、ゆりかごから墓場まで、あらゆる状態・状況にある人々を対象に、より健康な方向を目指してさまざまな活動を展開してきました。

公衆衛生看護技術開発研究会(ワザケン)は、わたしたち保健師の公衆衛生看護技術を可視化し、確認、習得、普及するための教育研究活動を継続していきます。保健師の自信と誇りをより高められるよう、みんなとともに歩めればと思います。

ぜひお誘いあわせの上、ご参加くださいますようお願いいたします。

保健師による
保健師のため
の会(0)／

2018世話人 岡本玲子 (大阪大学)

蔭山正子 (大阪大学)

合田加代子(甲南女子大学)

小出恵子 (四天王寺大学)

岩本里織 (徳島大学)

塩見美抄 (兵庫県立大学)

草野恵美子 (大阪医科大学)

榊原一恵 (甲南女子大学)





COMING SOON!

聴こうよ!
光る
保健師ワザ

回	月日・場所・テーマ	講師	所属
9	【ワザ語りを聴く会】 2019.2.9(土)13:15-16:15 当事者性を活かす公衆衛生看護技術	上坂 智洋子	洲本保健所健康管理課 担当課長補佐
		大西 万理子	一般社団法人くらしき代表理事 (元岡山県保健師)

ワザケンのあゆみ



回	月日・テーマ	講師	所属	保健師やっぱりワザってる!
1	2017.2.18 地域の強みを高める 公衆衛生看護技術	川口 真由美	高石市保健福祉部 地域包括ケア推進課 課長代理	住民主体のコミュニティカフェの波及を目指し皆のやる気スイッチを次々にonにするスゴワザ。人材活用術にもソコソコ!
		山口 世志子	岸和田保健所 地域保健課 班長	在宅医療移行の必要な子どもと家族を支えるチーム医療連携の基盤を整えるスゴワザ。連携シートは他地域にも普及!
2	2017.5.20 地域の人々の健康づくりを推進する公衆衛生看護技術	福永 淑江	大阪市港区役所 保健福祉部 係長	ピン!ときて高知市から島本町、島本町から大阪市へ輸入した「いきいき百歳体操」。絶対大事の一念で、ぶれずに推進、下支え! 今も成果を上げてます。
		新家 静	高槻市保健師 前奈良市健康増進課	感受性と使命感を育ててもらった新任期、大学院で目からウロコの理論活用、CHSのスキルで皆と協働し段階的に難病患者の支援体制を整えました!
3	2017.8.19 行政の隙間を埋める 起業保健師の 公衆衛生看護技術	北原 慶作	合同会社 WNライブ・ながの 代表	行政保健師の支援から埋もれた人々を、常に対象者目線で、枠に捉われない支援。開業保健師としての活動は、保健師の新たな働き方の可能性が!
		二宮 佐和子	非営利特定法人 コミュニティケア・ネットいずみ 副代表理事	行政保健師として培った知と技術と魂を地域全体のケア水準の向上に活かすべく一念発起して起業。自らのワザを惜しみなく全国発信・伝承しています!
4	2017.11.18 地域に入り人々を動かす公衆衛生看護技術	梶山 直美	大阪府看護協会 労働環境支援部 部長 前堺市参事	経験を重ねながら行政保健師の使命を感知し、確固たる姿勢で住民の尊厳を守る、みる、つなぐ、うごかすのスゴワザ。全庁的なマネジメント術も圧巻!
		小路 浩子	神戸女子大学 看護学部看護学科 講師 前忠岡町保健師	障害があっても、場が人をつなぎ元気になる! どんな人も決して見捨てず、保健師が社会との接点として存在する! それは保健師だから成せるワザ
5	2018.2.17 時代の変化に応じる スクラップ&ビルド	岩知道 望	岡山県津山市 子ども保健部 とも子育て相談室 主任保健師	ハイリスク母子対象のクローズド事業をスクラップ。何が大事か、保健師間で意見交換を重ね、地域ですべての親子が育ち合う、交流ベースの事業に転換!
		佐原 直美	静岡県磐田市 健康増進課 課長	保健活動の根幹である地域づくりの推進へ。確固たる意志で保健師組織を業務分担から地区分担へ。事務職と協同した全庁的な体制変換のスゴワザ
6	2018.5.19 地域に潜む課題把握と活動創出の技術	有馬 和代	大阪市東淀川区役所地域包括ケア推進担当 保健主幹	すべての結核患者に尊厳ある治療・療養環境を! ホームレスの人々がおかれている状況に端を発し、人として生きることを丸ごと支援するDOTSを創始。
		吉田 由佳	兵庫県養父市 健康福祉部健康課 保健師	高齢者が笑って暮らせる地域に! 現行の施策への疑問から、高齢者悉皆調査を経て、新たな介護予防事業を創出。その熱意と明るさに皆が惚れる。
7	2018.8.18 行政の支援が行き届きにくい方々への支援	原 政代	東京保健医療大学 和歌山看護学部 教授	生活保護課の保健師活動の先駆けとして、他職種を尊重しながら、組織的を改革し、生活保護世帯の人々の生活と健康を護る仕組みを構築。
		亀岡 照子	元大阪市保健師	あいりん地域のすべての人々の支援に奮闘。関係機関との強いネットワークを基盤に、常に当事者目線で信頼関係をつくり、自律を支援。

※大阪大学中之島センターの正面玄関は中之島通に面しております。
1近隣施設や建物に中之島センタービル等類似した名称の建物がございます。
※タクシーでお越しの際は「大阪市立科学館 北側の『大阪大学中之島センター』」とお伝えください。

アクセスマップはこちら

